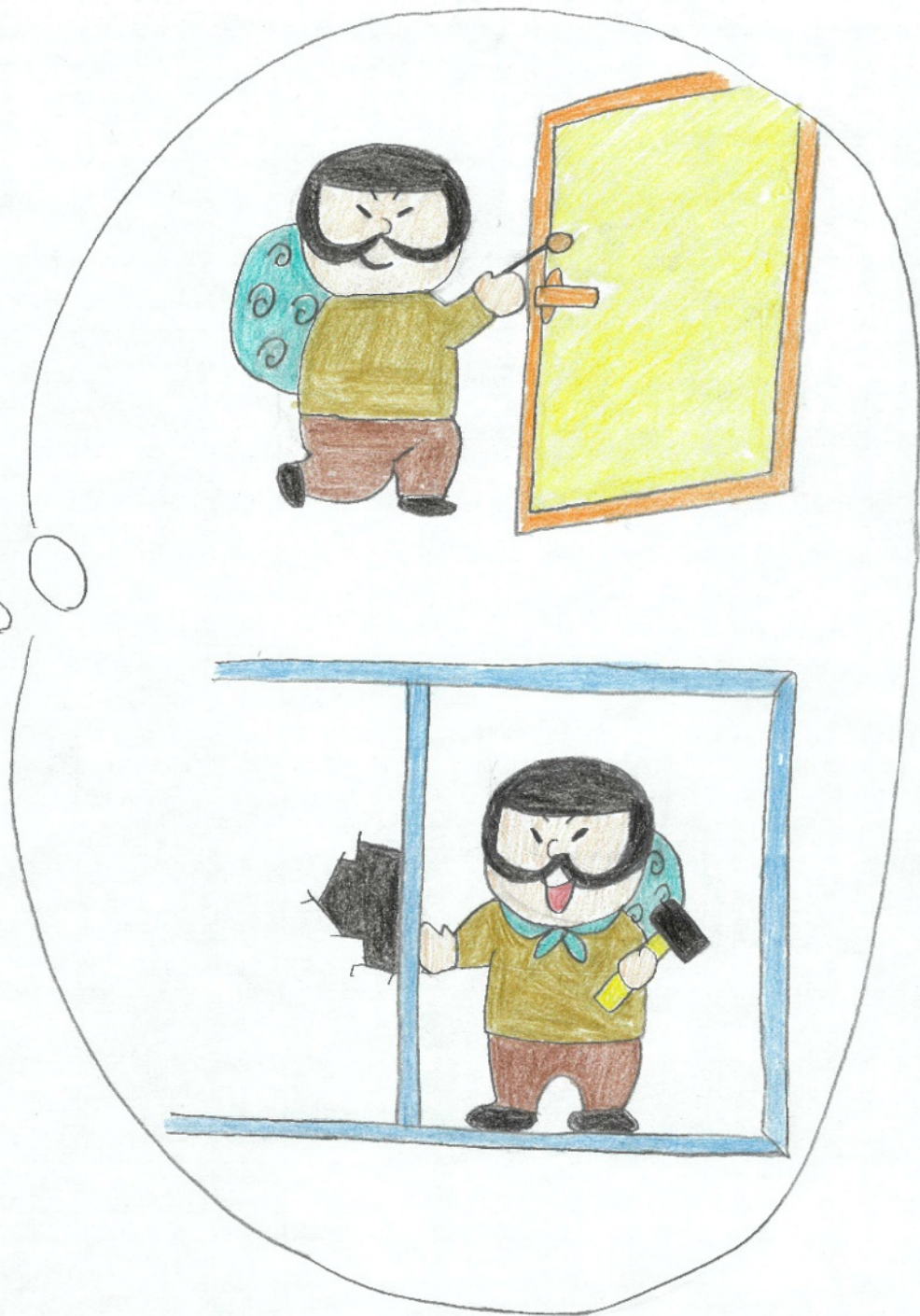
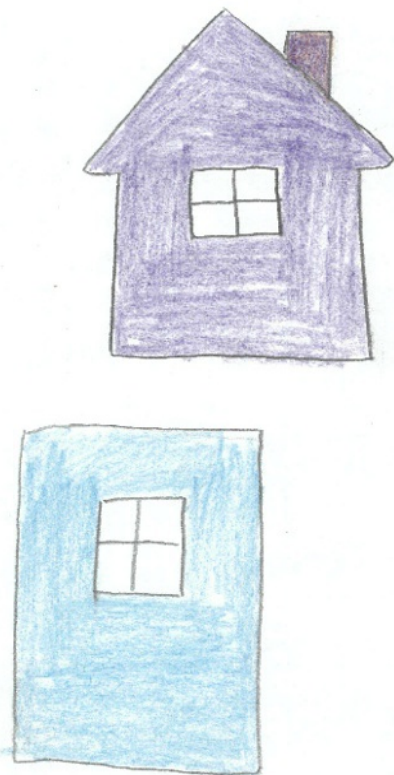
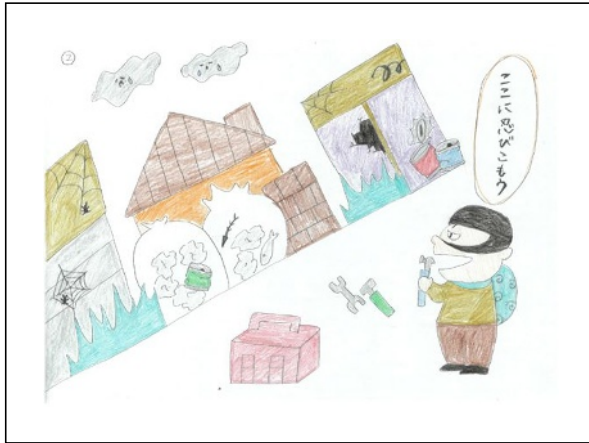


①

今日はどの家に  
空巣に入ろうかな



～空き巣を諦めるまち～



怪しい男は、好条件の場所を見つけました。

「この家は、ゴミが周りに散らかっているし、草も伸び放題。  
クモの巣が張っていたり、窓ガラスも割れているなあ。  
よし、ここなら見つからないだろう」

怪しい男は、空き巣に入る家を決めました。

忍び込むチャンスをそっと狙っています。

すると・・・





2



ミニミニビュビュもウ

～空き巣を諦めるまち～



『こんにちは!』『ワンワン!』

子どもからお年寄りまで、  
年代問わず、多くの人たちがあいさつをしています。

犬の散歩をしながら、あいさつをしたり、会話しています。

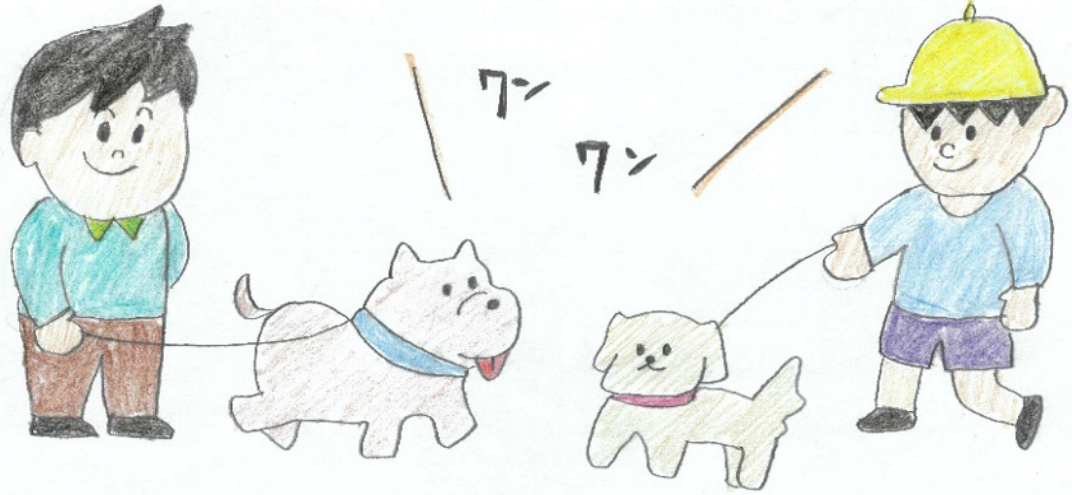
みんな顔見知りのようです。

『マズイ……。よそ者の自分は、ここにいるだけで怪しまれてしまう……』

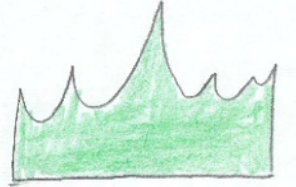
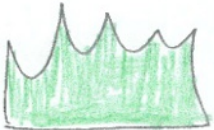
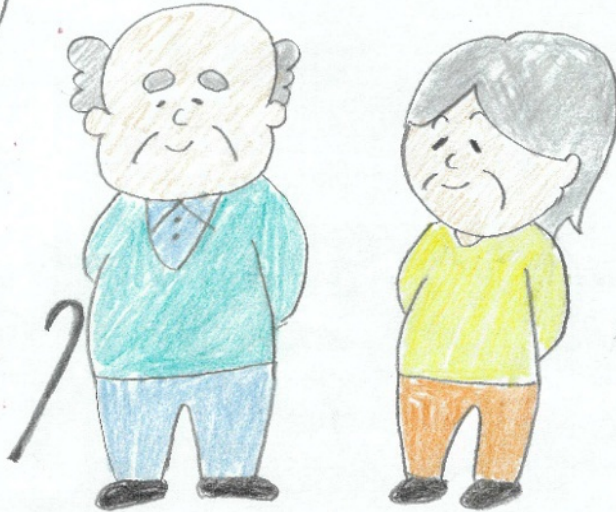




3



こんにちは



～空き巣を諦めるまち～



怪しい男は、このまちには活気があり、  
交流が盛んであることを知りました。

地域を犯罪から守るのは、何よりも『住民の眼』です。  
そして、人のつながりが、最強の防御策になります。

怪しい男は、空き巣に入ることを諦めました。

人知れず、犯人からこのまちの安全が守られました。

日頃からのあいさつや地域活動。

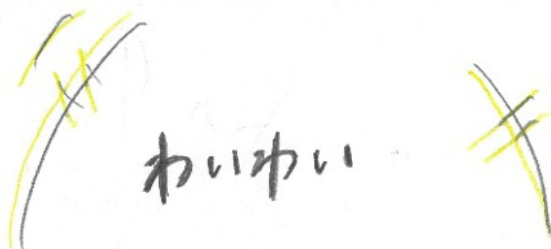
実は、犯罪者を遠ざける取組みのひとつなのかもしれませんね。

おしまい、おしまい。

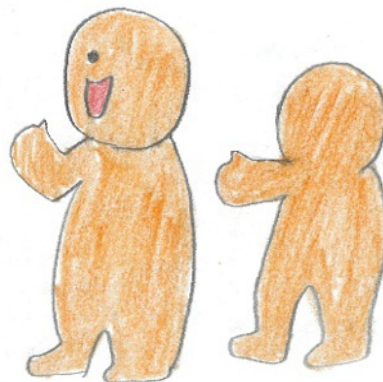
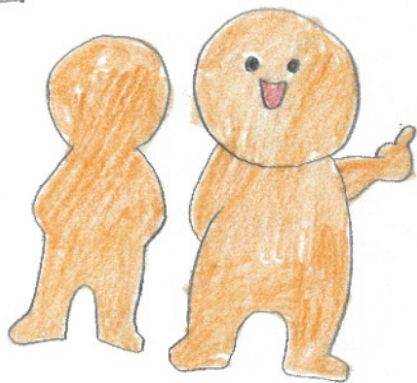
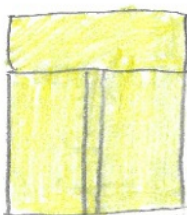
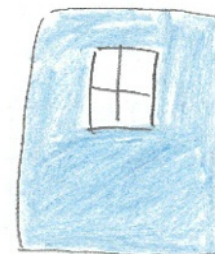




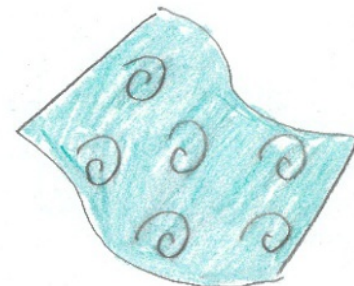
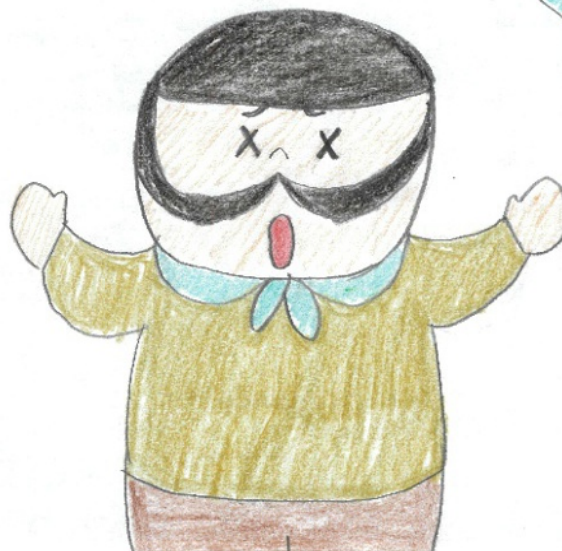
④



わいゆい



地域の人たちの  
交流が盛んな町  
はやめておこう...



～空き巣を諦めるまち～



怪しい男が現れました。

キョロキョロと何かを探しているようです。

「今日はどの家に空き巣に入ろうかなあ」

誰にも見られていないタイミングで忍び込んで、  
ドアや窓を壊して侵入しようと考えています。

